

2021年10月号

# ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 10月



ほっと・氷川台  
デイサービスセンター



ほっと・氷川台デイサービスセンターでは、9月20日(月)と21日(火)の二日間にわたり、敬老会が行われます。「笑顔が笑顔を呼ぶ・パワーオブスマイルのスローガンのもと、スタッフ一同団結して取り組んでいます。(未来予想図)

敬老会の初日、場内がざわざわする中、社長の沖山から開会宣言が告げられると、ご利用者様から万雷の拍手が！先ずは男性スタッフによるマジックショーが始まりました。マギー史郎さんのような、とぼけたマジックに、笑い声とツッコミが響きます。続いてスタッフ全員による出し物、炭坑節、では「掘って～掘って～また掘って～」のかけ声のもと、息の合った踊りに、スタッフと一緒に踊りだすご利用者様も。炭坑節が終わると、ご利用者様の中から「次は東京音頭！」と声がかかり、予定には無かった東京音頭まで踊りました。そして、水分補給をした後に、いよいよメインイベント。ご利用者様と共に今日を目指して一生懸命練習してきた、ソーラン節を全員で踊りました。最後の決めのポーズが決まると、ご利用者様もスタッフも心地よい疲れと達成感で喜びが爆発し、拍手と笑顔の嵐～…だったらいいな。そう、だったらいいな、です。なぜなら、この文章を書いているのは、締切の都合により、敬老会の前だからです。ですので未来予想図です(笑)。

この文章を皆様が読んで10月に、未来予想図が現実となっていたら、こんなにも嬉しい事はありません。

介護スタッフ 水上 茂男



## ようこそ🍀おしゃべり電話



# 070-4117-8848

毎週土曜日午前 10時～12時



コロナで不安な毎日ですね。

**誰かと話したい。話を聞いてもらいたい。誰かと繋がりたい。**  
**そんな気持ちがおありでしたら、電話でおしゃべりしませんか**

平成 28 年から練馬区内で活動している傾聴ボランティアが、  
高齢者の方や介護をなさっている方のお話し相手をさせていただきます。

主催：傾聴ボランティアこだまの会（氷川台3丁目カフェを運営しています）

## ほっと・ハウス・豊玉 だより 10月

### 敬老の日 おめでとうございます！

ほっと・ハウス・豊玉では9月24日に「敬老祝賀会」を開催致しました。

今年も施設内の飾り付けを利用者様の共同作業にて完成し、壁一面の作品を仕上げ、思い出の一つとなって頂く事をスタッフ一同心より感謝するとともに、この喜びがいつまでも続くことを願っております。



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

## 遠い親戚より近くの他人

和歌山でカフェづくりに取り組んだが、コロナ禍で開くめどが立たなくて帰京を決意。その日、玄関へ出たとたん、バチッと衝撃！！後ろ首を蜂に刺された。痛い痛い！！すぐに冷やして、手当したがイヤ～な予感。それが当たった。帰京さきとして、あてにしていた親戚のアパートがうまったという連絡。で、部屋探し。

高齢者はダメとどんどん断られて、おー、アフガンは人ごとではない。ワタシ難民かあ。泣きっ面に蜂で、虻蜂取らず。

そのとき動いてくれたのは仲間。そうです。とおい親戚より、よく自分のことを理解してくれる仲間がホントにありがたい。それが現代も真実ですぞ！！

無事に部屋はみつかったけど、それにしても、カフェ断念は辛い、と沈んでいたら、お助けメール。昔の仲間が、月に一回の執筆仕事をくれた。お小遣いも入るぞ、と突然元気になっちゃって。仲間はいいな、ルンルンと元気に帰ります。

小川 陽子

## 氷川台3丁目カフェ

— 麻雀からおしゃべりまで —

### 認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときどうぞ
  - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
  - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）

## トピックス

## 虐待防止に取り組む！

児童虐待防止法は平成12年11月、高齢者虐待防止法は平成18年4月に、障害者虐待防止法は平成24年10月に施行されました。虐待は、何気ない小さなことの積み重ねが、殺人事件など大きな事故を引き起こします。日常生活での対応が大事になってきます。高齢者だけでなく、児童、障がい者の方がたに対し、さらに言えば、すべての人に対し、お互いにリスペクトし合うことが大事なことだと思います。

介護業界でも、この3年以内に、各事業所で、虐待防止委員会をつくり、指針を作成し、対応することになっています。弊社でも、虐待防止委員会をつくり、以下のような指針を持つことにしました。

### 弊社の事業所における虐待防止に関する考え方

当法人に所属・業務に従事する者は、全てのご利用者・ご家族が「人」としての尊厳を有するものと認識し、虐待における「未然防止・早期発見と迅速な対応」を心がけるものとします。

この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

## ほっと・すぺーす だより

vol.182



定員24名  
**ほっと・ハウス・豊玉**  
デイサービスセンター

住宅型有料老人ホーム  
☎ 5946-4310

定員14名  
**ほっと・氷川台**  
デイサービスセンター

☎ 5922-6577

定員20名  
**ほっと・ハウス・仲町**  
都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設  
☎ 3932-1123

定員20名  
**ほっと・ハウス・今神**  
都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設  
☎ 6906-7670

**ほっと・氷川台**  
ケアプランサービス

居宅支援事業所(ケアマネ4名)  
☎ 5921-3190

**ほっと・ライフサービス**

福祉用具レンタル・販売・住居改修  
☎ 6906-9171



## 実りの秋を迎えます！

木々も色付き始め、まちでも銀杏や柿、ざくろなどを見かけます。実りの秋です。コロナ禍の中でも、季節は移ろいでいきます。爽やかな季節の風を、太陽を、月をゆっくり味わって下さい！

## たった一言の値打ち

外出先で顔見知りの人を見かけたら、あなたならどうしますか？

- ①遠くからでも、こちらから挨拶をする。
- ②相手が気づかなければ、そのまま通りすぎる。

ある会社に勤めるAさんは、もともと引っ込み思案な性格で、外で知り合いを見かけても、挨拶するタイミングを失うことがよくありました。しかし、あることをきっかけに行動が変わったといいます。ある日、乗り換えの駅でAさんは後ろから声を掛けられました。それは取引先の担当者で、何年か前に転勤したBさんだったのです。

Bさんは「お仕事中かと思いましたが、懐かしくて…」と笑顔で挨拶をしてくれました。ほんの短い会話を交わしただけですが、Aさんの心には温かい感動が残りました。自分を覚えていてくれたこと、一言でも声を掛けてくれたことがとても嬉しかったのです。

それからAさんは「迷ったら挨拶をしよう」と決めました。少しでも人との繋がりを大事にしたいと思うようになったのです。たとえ相手に気づいてもらえなくても、笑顔で挨拶するようにしたいですね。

ほっと・氷川台ケアプランサービス ケアマネ 西尾 淳